

公民館館報



いんぎらあと

公民館館報 第75号
西南部公民館

編集 広報部
TEL 240-8860 FAX 240-8960
E-mail seinanbu-k@spacelan.ne.jp

HP <https://seinanbu-k.sakura.ne.jp/seinanbu/>



チカモリ縄文まつり

主催：金沢市西南部公民館 後援：埋蔵文化財収蔵庫



CONTENTS

- チカモリ縄文まつり
- チカモリジョンガラ踊りのタベ
- チカモリ学習会
- 消防訓練・親子ふれあいワーク
- 西南部公民館新体制
- 西南部校下町会連合会
- 役員・専門部長あいさつ



ストラックアウト



貫頭衣試着



ホールインワン



縄文バスル



魚釣り



化石発掘

収蔵庫見学



チカモリ縄文まつりを終えて



青少年部 部長 宮嶋 一雄

チカモリ縄文まつりは公民館事業の一つとして地域活性化のため毎年行われてきました。今年に入りやっと開催されることが決まり青少年部では三月から開催に向けて部会を行ってきま

た。どんなことをすれば地域の皆さんがたくさん来て楽しんでくれるか、みんな考えて意見を出し合い準備してきました。しかし、人が来てくれないのではと心配がありました。

当日はこのまつりを盛り上げようと公民館委員を始め、ボイスアウトの方々、埋蔵文化財センターの方々、中学生二人も手伝いに来てくれました。とてもありがたかったです。天気にも恵まれ予想していた以上にたくさんの人に来ていただけ感無量です。今年度は午前中だけの開催でしたが来年度からはまた新たな「チカモリ縄文まつり」が出来るように青少年部一同これからも頑張っていきたいと思いますので

ろしく願います。

チカモリ縄文まつり



晴天に恵まれた六月四日、四年ぶりに「チカモリ縄文まつり」が開催されました。体験コーナーでは大人や子供の笑顔があふれ、地域住民が世代をこえて交流を図りました。



スタート 掛け声



わなげ



火起こし



縄文ブリッジ



勾玉づくり

土偶ブローチ



チカモリジョンガラ踊りの夕べ

八月五日(土)チカモリ遺跡公園において四年ぶりに「チカモリジョンガラ踊りの夕べ」が開催されました。

猛暑日の熱気が冷めぬ中、金沢市第一消防団押野分団による「加賀鳶はしご登り」、子どもたちによる「チカモリ太鼓」を幕開けに、各町会婦人部の皆さん、子供たち、父親有志が登った櫓を囲んで、たくさんの参加者による踊りの輪がひろがりました。模擬店も大好評で、食券を求める長い列ができました。



チカモリ学習会

七月二十二日(土)チカモリ学習会が行われました。金沢市埋蔵文化財センターの鏡百恵さんに「チカモリ遺跡と縄文の衣」について講演をしていただいた後、「アングイン編みでコースター作り」を行いました。西南部中学校社会部の皆さんも一緒に参加しました。

チカモリ学習会に参加して

西南部中学校社会部 二年 一戸 柾人

チカモリ学習会では、縄文時代の歴史について新しい知識を持つことができました。昨年のチカモリ学習会で習った土偶の話や土器が、縄文の衣の手がかりになっていて、すごく興味がありました。体験では、「あんぎん編み」というのを製作しました。とても難しかったです。縄文の人は困難を乗り越えて豊かな生活をしていることに感心しました。私たちも過去の暮らしや文化、知恵を尊重していきたいと思いましたが、どうもありがとうございました。



西南部中学校社会部 二年 西村 悠樹

チカモリ遺跡で発見された環状木柱列が引き金になり、いろいろな所で環状木柱列が見つかったという報告を聞いてびっくりした。

更に縄文時代の編布は、国内で三十五遺跡のうち二十二遺跡が中部地方、そして、そのうち十一遺跡が石川県で、国内最多ということを知り、石川県は縄文時代になにかしらの縁があるんじゃないかと思うほどだった。布系のはあまり出土しない上に石川県だけで十一遺跡も出土したというのは本当にすごいことだと思った。講演が終わった後には、実際に編布編みでコースターを作ってみるという講座があった。なかなか隙間をなくせなくてとても難しかった。ただ、昔の人はこんなに手間がかかることをやっていたのかと思ったが、なかなか楽しかった。そこで使った製作台は持って帰っていいとのことだったので、家でも家族と一緒にやってみるのもいいかなと思った。



消防訓練

七月二十二日(土)婦人防火クラブと協力して年二回の定期消防訓練を行いました。

まず二階大ホールから外階段を使い館外に避難した後、水消火器による疑似消火訓練を行いました。続いて、赤十字石川県支部の森岡 誠人さんを講師にお招きして講話「リラクゼーションハンドケア」を行いました。災害時の避難生活における被災者のメンタルケアの一環として、ハンドクリームを使ったマッサージの方法について実習を行いました。



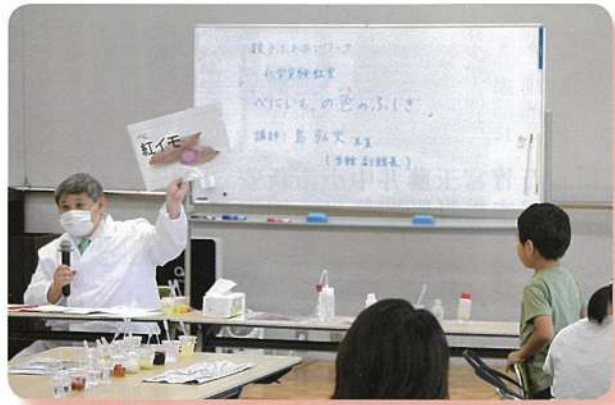
親子ふれあいワーク

七月三十日(日)化学実験教室「べにいもの色のふしぎ」を開催しました。

講師は当館副館長の島弘史先生が担当しました。

まず、べにいもの種類や沖縄県外への持ち出し禁止の理由などに触れた後、べにいも粉と身近にある色んな食材

などを混ぜ合わせる実験を行いました。参加者の子どもたちは興味津々、化学反応に伴う色の変化を通して酸性・アルカリ性の性質について勉強しました。



科学実験教室

『“べにいも”の色のふしぎ』に参加して

(参加者 親子6組)

越農 麻美(母) 色がパッと変わる瞬間がとても面白かったです。紅いもは持ち出せないこと、はじめて知りました。準備など大変だったかと思うのですが、親子でとても楽しめました。ありがとうございました。

柳川 誠(父) 酸性、アルカリ性の実験が良く分かりました。難易度もちょうど良いと思います。もう少し実験時間があれば良かったと思います。

柳川 高広(小1) 身の回りのものが酸性、アルカリ性だってことが分かった。

佐伯 麗子(母) 小2と年長で参加しましたが最後まで楽しく実験してました。今日はありがとうございました。

佐伯 そうじ(小2) 色が変わって楽しかった。

佐伯 りさ(年長) 色が変わっておもしろかった。

上馬 久美子(母) 実験に使用する調味料や食材等たくさん準備ありがとうございました。理科が大好きな子供なので楽しみにしていました。アルカリ性、酸性が目で見えて確認出来てよかったです。楽しくおいしく勉強でき嬉しく思います。ありがとうございました。

上馬 知之(小4) いろいろべにいもこようえきを入れると、酸性、中性、アルカリ性が分かりました。リトマス紙でも調べました。ぼくは汗っかきなので、汗は何性なのかを知りたいです。

池田 友紀(母) 色の変化を自分でやってみて楽しかったです。

池田 瑛斗(小2) 実験をして楽しかった。

池田 星七(年長) 楽しかった。

山本 小百合(母) 本日は、島先生、企画して下さった皆様ありがとうございました。リトマス紙で実験する方法しか知らなかったので紅いもを利用して酸性、中性、アルカリ性を実験する方法はとても楽しかったです。また機会があれば、ぜひ参加したいです。

山本 理心(小5) 今日はべにいものせいしつについてよくわかったし、またしたいと思いました。そして話がわかりやすく難しい習っていない言葉も説明してくれて一年生などにも伝えるようにしてすごと思いました。またこういう実験教室があったらまた行きたいです。今日はありがとうございました。

山本理雄(小3) いろんな色ができてよかったです。芋も食べれてよかったです。



令和五年度に向けて



館長 和泉 文夫

令和五年度を迎え、この度公民館事業の通常開催が可能になり、大変嬉しく思います。過去三年間、「コロナ禍」のため公民館の事業が中止、縮小を余儀なくされました。しかし令和五年度に入り、コロナ感染症法上の分類が二類から五類に変更され、地域の皆さんと共に再び充実した活動が行えるようになりまし。

公民館は、交流や学びの場として、地域の絆を深める大切な存在です。令和五年度も皆様のニーズ、ご要望に応えながら、様々な文化・教養活動・イベントを通じて、豊かな暮らしの実現をサポートすることを使命と考えています。

公民館は地域の皆様と歩むパートナーであり、地域の魅力と活力を創造する拠点です。ぜひ積極的にご参加いただき、共に学び・楽しみ・交流し、素晴らしい時間を共有しましょう。西南部公民館が皆様の心のよりどころとなり、地域の魅力を一緒に育んでいくことを心から願っております。

最後になりましたが、いつも当公民館に温かいご支援して頂いている地域の皆さんに感謝申し上げます。新年度に向かつての挨拶とさせていただきます。

令和5年度 西南部公民館 新体制

公民館役職員

- 館長 和泉 文夫
副館長 島田 昭史
主事 水野 則昭
主事補 山本 康子
会計監査 作田 明輝

公民館運営審議会委員

- 西南部小学校長 辰川 昭一
西南部中学校長 中野 俊二
西南部校下町会連合会長 西脇 孝久
西南部児童館館長 辻野 明久
社会福祉協議会長 新協 修一
民生委員・児童委員協議会長 高田 一仁
シニアクラブ連合会長 武田 延子
婦人会長 岡田 捷子
子ども会連合会委員長 水田 一朗
西南部小学校育友会長 桂村 靖典
金沢市第一消防団押野分団長 市橋 弘彦
青少年健全育成協議会長 松橋 雅彦
街頭交通推進隊長 勝義

公民館事業専門部

- 総務部長 安田 貴幸
副部長 新田 盾也
南島 登志栄
小島 裕司
中條 嘉宏
井藤 岬青
藤野 直江
玉野 善朗
宮嶋 健一
竹田 健歩
石田 智也
赤堀 貴子
隅田 久美子
上田 麻美子
笹木 愛美子
村上 真也
大橋 利美
半村 光樹
池端 英彦
六反田 和子

スポーツ推進委員

- 文化教養部長 齊藤 雅一
副部長 小笠原 隆宏
副部長 上野 裕宏
副部長 岡口 幸晴
高木 直茂
山岸 彰宏
齊藤 来孝
小笠原 義行
上野 外山
岡口 茂孝
東野 茂孝
寺本 彰宏
花井 茂孝
木井 茂孝
西野 茂孝
西脇 茂孝
高木 茂孝
山岸 茂孝
齊藤 茂孝

広報部長

- 副部長 吉室 寛文
室谷 隆文
箕屋 孝彦
岡本 政孝
橋本 竹護
武藤 幸行
大崎 幸一
織田 幸子
越前 孝子
坂本 孝子
西澤 孝子
高木 孝子
山岸 孝子
齊藤 孝子
小笠原 孝子
上野 孝子
岡口 孝子
高木 孝子
山岸 孝子
齊藤 孝子

SDGs学級運営委員

- 学級長 岡田 延子
北川 篤子
宮野 美恵子
石田 美歩

すこやか学級運営委員

- 松村 隆子
高森 輝子
越農 ひろみ

ぶんか学級運営委員

- 石田 歩

ヘルスアップ教室運営委員

- 中山 千賀
今井 和美
土田 澄代

西南部公民館の決算と予算

(単位:円)

Table with columns for '歳入科目', 'R4年度決算', 'R5年度予算' and '歳出科目', 'R4年度決算', 'R5年度予算'. Rows include items like '市委託料', '町会負担金', '団体負担金', '館使用料', '事業収入', '繰越金・雑収入', '合計' and '人件費', '管理費', '事業費', '繰越金', '予備費', '合計'.

公民館の役割

- ◎地域における身近な学習の場と機会を人々に提供します。
◎住民たがいの心のふれあいを生みだし、地域の連帯感を育みます。
◎一人では解決できない、さまざまな地域の問題に取り組みます。

金沢の地区公民館は、『金沢方式』と呼ばれる全国でも特色ある運営方式をとっており、地域の生涯学習の場として、極めて充実した活動を展開しています。

3つの特色

- 1. 地域主導... 運営(維持管理、役職員選任)を各地域に委託しています。
2. ボランティア... 活動は多くのボランティアの方々によって支えられています。
3. 地元負担... 運営費や施設の整備費の一定割合は、地元負担によってまかなわれています(運営費1/4・施設の整備費1/3)。

西南部校下町会連合会

会長	中川 俊一
副会長	西脇 孝二
西金沢2丁目町会	辻野 智久
西金沢3丁目町会	新保 吉昭
西金沢4丁目町会	中井 幸夫
西金沢新町東町会	小木孝一郎
西金沢新町中町会	横西 政明
西金沢新町西町会	高堂 雅史
八日市出町町会	岡田 誠
八日市出町東町会	正来 康志
新八日市出町町会	原 俊玄
新保本町会	大路 孝之
新保本第2町会	櫻井 香織
新保本第3町会	石黒 武
古府南第1町会	瓦 康弘
古府南第2町会	直川 正男
	西村 進

町連専門委員会



健康推進委員長 原 俊玄 (八日市出東)

「健康」を意識する
きっかけ作りを

五月二十六日に健康推進委員会が開催されました。健康推進委員の役割と活動の説明、健康推進委員研修会、いきいき健康教室西南部「ヘルスアップ教室」、親子でラジオ体操、公民館文化祭「健康コーナー」のお手伝い等の本年度の活動計画の報告がありました。健康推進委員の半分以上は新任の方

になっていますが地域の健康づくりの世話役として活動していくため健康づくりについて、関心や理解を深めていきたいと思っています。

自分では「健康」だと思っけていても、気づかないうちに病気がじわじわと進行している場合があります。特に生活習慣病の多くは、自覚症状がないまま進行し、気づいたときには重症であることが少なくありません。でも、症状が出る前から、体の変化に気づく方法があります。それは「健康診断」です。健診は、自分自身の体の状態を知るための大切な手掛かりになります。年一度は健診を受けましょう。

そして五月から新型コロナウイルスが二類から五類に移行して少しずつ以前の生活に戻りつつあります。コロナで中止になっていた行事も今年度は開催されると聞いております。マスク着用も任意になっています。しかしコロナウイルスが感染しなくなった訳でもゼロになった訳でもありません。今後もコロナウイルスと上手に付き合っていくけるよう、健康推進委員からみなさんに情報を発信していけたらと思います。今まで以上に健康を意識するきっかけを作っていければと思いますので宜しくお願い致します。



防災委員長 岡田 誠 (西金沢新西)

災害を未然に防ぐ!

今年初めて防災委員を担当させていただきました。ただく事になりました。

県内では今年に入って地震が百七十八回(1/1~6/12)も起きています。また、震度四以上は七回も起きています。そこで、防災について少し話しをさせていただきます。防災とはなにか、防災とは、災害を未然に防ぐための取り組み、準備のことと言えます。ですから、第一に「家の中で安全な場所を確認」家族内での連絡方法を決めておく。家具などを固定し倒れないようにする。消火器の点検、使用方法の確認。第二に「水と食料の備蓄」家族全員分の約四〜五日分の備蓄を。避難場所には人数分の水と食料は常備されています。第三に「避難場所の確認」家族全員の集合場所を決めておく。第四に「非常用持ち出しバッグの準備」懐中電灯、救急セット、簡易トイレ、雨具、衣類、など。第五に「家族全員での話し合い」自分の命は自分で守ることの大切さ。まずは自分と家族を守りましょう。自分が安全ならば他人も守ることができます。なにご起こるかわかりません。防災にご協力お願いいたします。



防犯交通委員長 中井 幸夫 (西金沢三)

事件のない町へ

初めて町会長になり防犯の委員になり、町内や防犯の事を解りました。役員として一年間務めさせて頂きました。今まで務めて何かと勉強になりました。町内の防犯事故盗難等に西署と共に

務めていきたいと思っています。何かと色々な事件がありますが、その様な事件がない様な町にしたいと思っています。



緑化美化で
まちに品格を

緑化美化推進委員長 大路 孝之 (新八日市出町) 人は生活の中で、潤いを求めるものです。

緑や花を育てる活動を通じて、四季の色々な表情を地域に醸し出し、地域のみなさんに少しでも潤いと癒やしを感じ、触れていただければと思います。同時に地域に品格がもたらされれば幸いです。

緑化美化推進委員会では、恒例の公園愛護活動の取り組みをはじめ、チカモリジョンガラ踊りの夕べにおける会場内清掃、春秋全市一斉美化清掃、害虫防除などを実施することとしています。

美しい品格のある地域づくりにとって欠かせないのは、地域の皆さんひとり一人による緑化美化活動の推進です。どんなに小さい取り組みでもいいです。各家庭内から美しいまちづくり、潤いある環境づくりを発信していただく。その小さな取り組みの輪が広がれば、点から面へと地域全体の美しさの創出につながっていくのではないのでしょうか。

委員の皆さんと地域の皆さんと手を携えて緑化美化活動の推進に努めていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。

公民館役員・専門部長 あいかつ



副館長 島 弘史

未曾有のコロナウ イルスの猛威から三 年が経ち、この間の事業については中 止を余儀なくされました。この 間、オンラインやZoomなどを取り 入れ、新しい生活様式に対応しなが ら、ようやく感染者数も徐々に減りつ つあります。公民館活動も形態を変え るなどの工夫を加えて、少しずつでは ありますが、普段通りの活動を取り戻 しつつあります。

さらなる活発な事業の取り組みには、 地域の皆様が積極的に事業へ参加して いただく事に尽きると思います。公民 館事業は、安心で楽しく人にやさしい 住みよい地域づくりの一翼を担えるよ う力を合わせ取り組んでいきたいと常 に考えています。 今後とも、地域に根ざした公民館と してより一層の親睦を深められる活動 を大切にしていきたいと思ひます。



総務部 部長 安田 貴幸

参加を申し込んで も中止の連絡を受け た人、緊張しながら公民館委員になっ たもの一度も公民館を訪れることが なかった人が、どれだけいることでし ゃう。

今年こそ「遺跡めぐりバスツアー」 を行います。バスの中の皆さんの笑顔 最高です。絶対ワクワクしていただき

ますよ！

それから公民館委員の交流会！今年 は例年以上に愉快で個性的な委員さん が多いように思いますが、多少ハメを 外しても大丈夫「安心してください、 総務部ですよ！」。大きな心で皆さん の元気に負けないように盛り上げてい きます。

まだ新型コロナウイルスが無くなっ たわけではありません。引き続き基本 的な感染対策の元、総務部一同、皆さ んと会える日を楽しみにしています。



青少年部 部長 宮嶋 一雄

令和二年から流行 したコロナ感染 のため今まで行っ ていた活動が中止に なったり人数を制限したりで公民館委 員になられた方も顔を合わす機会が なかったような気がします。あれから 四年、やっと今年度になり、コロナも 混和されるようになり公民館事業もど うにか再会できるようになりました。

今年度から新しい副部長さんも各部 に増えこれからの事業を通してみんな で頑張っていきたいと思っています。 また、青少年部でもチカモリ縄文祭り を始めとして親子ふれあいワーク、い ろは賞、ミニ門松作りと一年を通じて の事業があり地域の皆さんから楽しか

ったよ、また来たいと言われるよう な内容にしていきたいと思っています。 これからも公民館事業を通して皆さ んと出会い触れ合うことが出来たら大 変うれしいと思います。



体育レクリエーション部 部長 大橋 利美

活動が再開出来るようになり嬉しく思 っています。残念ながら四月のグラウ ンドゴルフ大会、五月のソフトボ ール大会は雨天中止となってしまいま した。気持ちを切り替え、いまは九月の 社会体育大会に向けて委員さん方と準 備を進めています。

体育レクリエーション部は委員さん の数が多く大変な面もありますが、多 数からこそ一致団結して皆が笑顔で楽 しく行事をやり終えた時は喜びもひと しおです。地域の皆様方に行事を楽し んで頂くことは勿論ですが、世話をす る方も一緒に楽しめるような活動を目 指したいと思っています。公民館行事 はまだまだ続きますので、委員さんと ともに皆で盛り上げていきたいと思っ ています。

雨が降らないことを祈りつつ、みん なで楽しんで行こう!!



文化教養部 部長 小荒 一良

令和五年度文化教 養部の部長を拝命い たしました小荒です。

ここ数年はコロナウイルスの影響で、 多くの行事・活動が制限されてしま した。今後も少なからず影響は残ってい くとは思いますが、より多くの皆様に 公民館へ足を運んでいただき、地域交 流に少しでもお役に立てるように尽力 してまいります。

公民館年間活動のうち、文化教養部

の最大のイベントは、公民館文化祭で す。地域の皆様に楽しんでいただける ように企画・運営をしていく所存です。 そして、西南部公民館が皆様にとっ て、より身近な交流の場となり、この 地域の活性化につながっていくことを 切に願っております。



広報部 部長 武藤 政行

長いトンネルを抜 けて公民館活動も賑 やかなイベントが戻ってきました。久 しぶりの運営は段取りを思い出しなが らですが、日差しを浴びながら歓声を 上げる子ども達や見守る親御さんの笑 顔に触れて公民館スタッフも充実感が 溢れています。ここ数年は改めて地域 活動の在り方を考えさせられる局面が 多かったですが、一方で対面でのふれ あいもたらしてくるこの大切さも再認識することとなり、ある意味良 い経験になりました。これからは温故 知新+a、広報部もアナログとデジタ ルを併用した地域の情報発信基地局と して取り組んでいきます。

編集後記

屋外イベントが戻ってきて館報の記 事もグッと華やかさを増してきました。おかげさまで広報部の編集作業も 盛り上がっています。

九月になってもまだまだ暑い日が続 いていますが、皆さま お身体にお気をつけて お過ごしください。

